

南さつま市

## ボランティアグループ すみよいまちづくり南友会



南さつま市笠沙町のボランティアグループ「南友会」は、平成7年11月から「すみよいまちづくり」を推進するために、道路の清掃・除草作業、病院や福祉施設の訪問活動を実践しています。

現在25名の会員が、電気、水道、建設、看護師などの専門知識を活かしながら、公民館や学校・警察署・防犯組合などと協力して、交通安全・防犯活動や子ども達の「見守り」活動、地域の環境整備、病院・福祉施設の車椅子の整備に努め、市民から喜ばれ高い評価を得ています。

### ■地域の防犯・子どもの見守り活動

毎月1回、関係機関・団体に協力を呼びかけ、国道や県道、市道を中心に早朝「1,000人」の市民が立ち並び「あいさつ」や「交通安全」運動を実施しています。

また、毎日青パトでの巡回パトロール、小学生の下校時の見守り活動も実施し大変喜ばれています。



子ども達の見守り活動



福祉用具の清掃活動

### ■車椅子などの福祉用具の清掃活動

福祉施設等の職員が、入所者の介護や看護に専念できるように、施設の環境整備、車椅子・ストレッチャーなどを洗浄・消毒修理をして、安全で安心して生活できるように活動しています。

### ■地域の環境美化活動

すばらしい環境づくりを合い言葉に、海岸の漂着物の撤去、道路の清掃・除草作業、道路標識・案内板の設置、ロードミラーの清掃、不法投棄防止のパトロール活動を定期的に続けています。



地域の清掃活動



病院での大正琴の演奏

### ■病院・福祉施設の訪問活動

定期的に病院や福祉施設を訪問し、大正琴の演奏や舞踊などを披露して、入所者と交流しています。施設からボランティアの依頼が多く、要望に応えられないのが現状です。今後も会員を増やし充実したボランティア活動を推進してまいります。

活動についての  
お問い合わせ先

## ボランティアグループ「すみよいまちづくり南友会」

会長 若松孝治

南さつま市社会福祉協議会

TEL 0993-53-5590 (本所)

## 期待される学生ボランティア活動

鹿児島県社会福祉協議会は、3月5日(金)県社会福祉センター(鹿児島市)で、大学生ボランティアサークル連絡会を開催しました。

連絡会には、県内の大学・短期大学から15サークル、28名が出席し、県ボランティアセンターの瀧脇隆一所長が、県内のボランティア活動の現状について説明した後、各サークルから活動発表があり充実した意見交換ができました。

今後も大学等と連携し、学生のボランティア活動の充実が図られるよう連携してまいります。



参加者の皆さん



意見交換